

平成24年度用 新版高校美術 3 (116・日文・美Ⅲ・004)

1. 学習指導要領との関連

主要な観点	編集上の特色	該当ページ
学習指導要領全般	・学習指導要領に示された「美術Ⅲ」の目標「生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てる」を踏まえ、適切に題材を選択、配列した。	・教科書全般
表現及び鑑賞の活動の取り扱い	・学習指導要領「美術Ⅲ」の目標にある「感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める」ため、題材の設定に当たっては「美術Ⅰ」「美術Ⅱ」の学習を踏まえ、高校生の表現能力や鑑賞能力の発達に応じた取り扱いができるよう配慮した。	・教科書全般
「感性」や「芸術の緒能力」、「豊かな情操」について	・掲載作家の人生や作品を通して、豊かな心がはぐくまれるとともに、教科書を通して、高校生としての美術の基礎的な表現能力や鑑賞能力が培われるよう配慮した。	・教科書全般

2. 内容の適切度

主要な観点	編集上の特色	該当ページ
編集意図の新鮮さ・明確さ	・20名の海外及び日本の芸術家を取り上げ、それぞれの作家の生き方や作品を学ぶことから、生徒自らの人生を模索し、美術・文化への理解を深めることができるよう編集した。	・教科書全般
内容の程度、正確性への配慮	・文章は平易で、日常あまり使われない美術の用語については丁寧に解説し、また、日本人作家の人名や読みにくい作品名に振り仮名を付けるなど、十分に学習に役立つように配慮した。 ・掲載作品は、美術の教科書として必要な情報が正しく伝わるように、原作の色みに忠実な印刷を目指した。 ・作品と作家のデータは、正確さとわかりやすさに細心の注意を払った。	・教科書全般
時代への適応性及び環境への視点	・現在国際的に評価されている、現代美術作家とその作品を取り上げた。 ・作家の生き方や作品を通して、さまざまな環境へのかかわり方について学べるよう工夫した。	・6~9, 12~13 ・18~19, 32~33, 36~37
人権尊重及び平和教育への視点	・掲載作家の表現や鑑賞を通して、平和や生命の大切さ、自然環境の保護への興味・関心が深まるように配慮した。	・教科書全般
我が国の美術・文化についての視点	・掲載作家の半数を日本人作家とし、さらに日本画や浮世絵などを積極的に取り上げ、我が国の美術・文化への理解が深まるよう配慮した。	・6~17, 20~21, 26~29, 34~35

3. 学習効果への配慮

主要な観点	編集上の特色	該当ページ
基礎・基本の押さえ	・「美術Ⅰ」「美術Ⅱ」の学習を踏まえ、「美術Ⅲ」で必要な基礎的、基本的能力がさらに深まるよう題材を設定した。	・教科書全般
興味・関心への配慮	・掲載作家が高校生とほぼ同時期に制作した作品を掲載するとともに、作家の自画像やポートレートも掲載し、生徒が親しみを持って学習できるように配慮した。 ・画家、彫刻家、建築家、デザイナー、漫画家など多様な作家を取り上げ、生徒自身が興味や関心を持って積極的に学習に取り組めるよう工夫した。	・教科書全般
創造的な表現の技能を高めるための配慮	・作家のさまざまな作品を通して、それぞれの表現方法を知ることによって、自らの造形能力を高めることができるよう配慮した。	・教科書全般
鑑賞の能力を高めるための配慮	・作品の鑑賞を通して、美術を理解するだけでなく、その作品を生み出した芸術家たちの生き方や、創作のへの取り組みを知ることにより、より深く美術への理解が深まるよう配慮した。	・教科書全般
他教科や「美術Ⅰ」「美術Ⅱ」との関連	・題材の設定に当たっては「美術Ⅰ」「美術Ⅱ」の基礎の上に立ち、造形的な能力の発達に応じた取り扱いができるよう配慮した。 ・地域や環境との関連など、美術を通して平和、環境、国際理解などについて学習できるように配慮した。	・教科書全般 ・12~13, 18~21, 36~37, 40~41

4. 造本・体裁

主要な観点	編集上の特色	該当ページ
印刷	・美術の教科書にふさわしく、作品のよさが正しく伝わるように、鮮明で、美しい印刷を心がけた。	・教科書全般
製本	・判型をA4変型判とし、製本形式を中綴じにすることにより、見開き図版が完全に見えるようにするなど、細部まで使いやすさを追求した。	・教科書全般
安全性について	・印刷は生徒のアレルギーなどを考慮して大豆油インキを使用するとともに表紙の表面加工にも配慮し、学習に使用するに当たって十分に配慮した。	・教科書全般
環境への配慮	・用紙は表紙・本文とも再生紙を使用するなど、十分に環境への配慮をした。	・教科書全般